２０２４年　４月

～第 101 号～

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

2024 年 3 月 13 日（水）に、2012 年の開館以来、当資料館の語り部としてご活躍いただきました青木有明（あおき ありあけ）さんが 101 歳の天寿を全うされました。

青木さんのこれまでのご尽力に心から感謝するとともに、謹んでお悔やみを申し上げます。

～青木有明さん　享年 101 歳～
（撮影 2013 年 8 月 1 日　資料閲覧室にて）

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

『イタイイタイ病を考える県民フォーラム』を開催しました

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

2024 年 2 月 18 日（日）、資料館 2 階 交流学習ルームにおいて『イタイイタイ病を考える県民フォーラム』を会場とオンラインで開催しました。会場には約 100 名、オンラインでは約 20 名の方々にご参加いただきました。

～新田八朗富山県知事挨拶～

前半は、新田富山県知事の挨拶での開会の後、「次代を担う若者たちによる発表」としては、昨年度資料館に来館し、イタイイタイ病について学ばれた皆さんに発表していただきました。

最初に、射水市立中太閤山小学校 5 年生の児童が、イタイイタイ病患者とその家族が偏見や差別で苦しんだことを寸劇で表現し、「病気で差別をすることは絶対にしない」と訴えました。

～射水市立中太閤山小学校 5 年生～

次に、富山市立杉原小学校 5 年生の児童が、戦後の産業発展の裏で苦しみ続けたイタイイタイ病患者とその家族の思いを寸劇で発表し、「語り部の方から学んだことを今後も伝えていきたい」と訴えました。

～富山市立杉原小学校 5 年生～

発表の最後は、保健師を目指す富山県立大学看護学専攻科公衆衛生看護学専攻の学生が、公害が発生したときは、住民が不安になり、誹謗中傷が生まれやすいとして、「情報を正しく判断し、発信していくこと、住民の思いに寄り添い、よく聴くことを大切にしていきたい」と決意を新たにしました。

～富山県立大学看護学専攻科
公衆衛生看護学専攻～

引き続き、野田館長によるイタイイタイ病資料館事業報告では、入館者状況や、資料館がイタイイタイ病の教訓を国内外の幅広い世代に伝えるために実施している取り組みや事業、イベントについての報告を行いました。

～野田館長による事業報告～

後半は、京都橘大学経済学部教授・京都大学名誉教授 岡田知弘氏に「地域開発と公害の歴史から何をどのように学ぶか～四大公害訴訟判決から半世紀～」と題し特別講演をしていただきました。

講演では、イタイイタイ病と四日市公害の歴史をたどりながら、四大公害訴訟により時代が経済的利益よりも、人間らしい文化的な生活を優先する方向に大きく塗り替えられたことなどを話されました。一方で、公害問題の歴史の風化が課題であるとも訴えられました。

参加者は興味深く聴き入り、講演後には熱心に質問する姿が見られました。

～特別講演（岡田知弘氏）～

参加者からは、「改めてイタイイタイ病について考える機会となりました。」（会場・40 歳代）「生徒さん、学生さんの発表は心強く感じました。」（会場・70 歳代）「今回の講演会は、今まで拝聴した中で一番よく理解できました。」（オンライン・60 歳代）などといったご感想をいただきました。

ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

春の特別企画展『春の特別講演会』・『「残された写真から振り返るイタイイタイ病」写真展』を開催します

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

資料館では、開館記念日に合わせて 4 月 29 日（月・祝）に、春の特別講演会を開催します。

日時：4 月 29 日(月・祝)　14：00～15：20
場所：イタイイタイ病資料館 2 階
　　交流学習ルーム
参加料：無料

この講演会では、当資料館の鏡森定信名誉館長が「日本の主な公害の対策史を診る」と題し講演されます。明治時代、日本の産業発展や生産第一主義により日本各地に見られるようになった鉱物資源の発掘、精錬の過程で生じる環境破壊（鉱害）、その主要な鉱害の概要や対策の歴史を振り返り、鉱害としてのイタイイタイ病についてもお話ししていただきます。

なお、参加にあたっては、事前申込みが必要です。案内チラシ裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、FAX または資料館ホームページの参加申込フォームからお申し込みください。ただし、先着順により定員(50 名)に達し次第申込みを締め切らせていただきますのでご了承願います。

皆様のご参加をお待ちしております。

また、4 月 26 日(金)～5 月 6 日(月・振休)のゴールデンウイーク期間中、資料館 1 階 展示室通路にて『「残された写真から振り返るイタイイタイ病」写真展』を開催します。

この写真展では、イタイイタイ病対策協議会から資料館へ寄贈された写真の中から未公開のものを中心に、神通川流域の生活、患者さんのご様子・治療風景、裁判関係等の写真パネルを展示します。

事前申込みは不要で、入場は無料です。
こちらも、多くの方々のご来場をお待ちしております。

案内チラシは、資料館ホームページからもダウンロードできます。
「資料館ホームページ」
（URL：https://www.pref.toyama.jp/1291/kurashi/kenkou/iryou/1291/index.html）